

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年11月5日（火）

2 確認箇所

- ・第三セシウム吸着装置（SARRY II）（サイトバンカ建屋2階）
- ・1／2号機共用排気筒（8.5m盤から確認）

3 確認項目

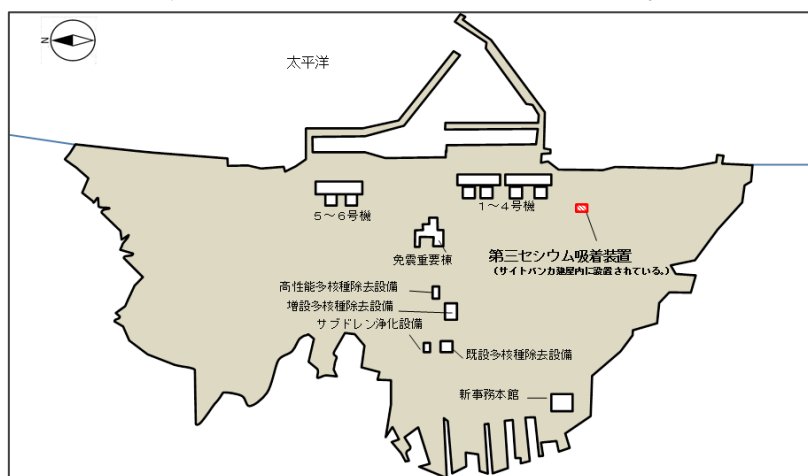
- （1）第三セシウム吸着装置靴交換エリアでの靴履き替え時における身体汚染の再発防止対策の状況
- （2）1／2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

- （1）第三セシウム吸着装置靴交換エリアでの靴履き替え時における身体汚染の再発防止対策の状況について

本年10月11日、東京電力社員（広報部所属）が第三セシウム吸着装置（図1）の現場確認を行った際に、靴交換エリアにおいて床面に足裏を着地させて靴の履き替えを行ったため、現場退域時に足裏等から汚染が検出される事象が発生した。当該エリアについては靴の履き替え前後で汚染の程度が大きく変わらないため、再発防止対策として靴を履き替える運用を廃止する等の対策が実施されたことから現場の状況を確認した。

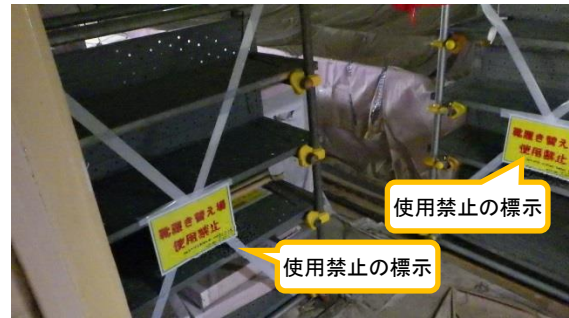
- ・履き替え用の靴が撤去され、履き替えた靴を収納するラックには使用禁止の標示が掲示されていた。（写真1）
- ・東京電力によると、広報部所属の社員が初めての現場に入室する際には、主管部のアドバイスや同行等を受けて入室するとともに、引き続き、現場の作業環境改善に努めていくとのことであった。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1 - 1)
以前の現場状況
(平成 30 年 8 月 24 日撮影)



(写真 1 - 2)
再発防止対策後の現場状況
(令和元年 11 月 5 日撮影)

(2) 1 / 2 号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2 号機共用排気筒解体工事は10月27日から4ブロック目の解体作業が開始され、電線管等の付属品や筒身の50%まで切断が完了しており、11月6日から解体装置（鉄塔解体装置）を用いて、鉄塔（斜材）の切断が開始される予定であることから準備状況を確認した。

- ・現場確認時（11時10分頃）、排気筒脇で解体装置（鉄塔解体装置）がクレーンで吊り上げられ、事前の動作確認等が行われていた。（写真2）



(写真 2)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。